

開催場所: さいたまスーパーアリーナ Mコート

試合区分: No. 207 女 女子決勝 コミッショナー: 平野 彰夫

期 日: 2019(H31)年1月13日(日) クルーチーフ: 福岡 敏徳

開始時間: 11:09 終了時間: 12:41 アンバイヤー: 渡辺 整、北沢 あや子

JX-ENEOSサンフラワーズ	○ 86	24 -1st- 19	● 65	トヨタ自動車 アンテロープス
		24 -2nd- 14		
		23 -3rd- 13		
		15 -4th- 19		
		-OT1-		
		-OT2-		
		-OT3-		

JX-ENEOSサンフラワーズ

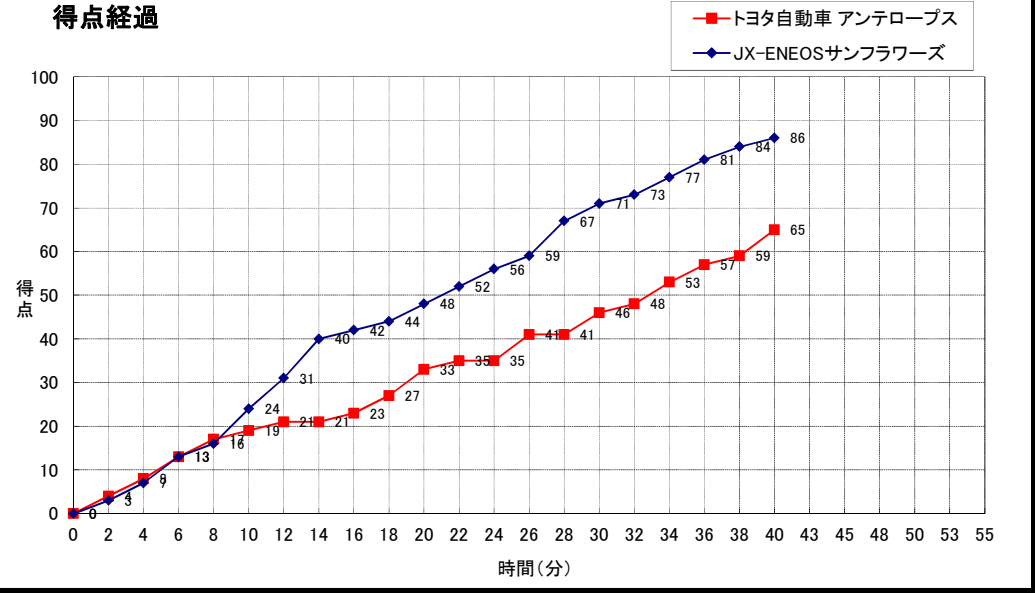
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
1	*	藤岡 麻菜美	6	0	0	3	8	0	0	1	1	3	4	1	8	0	0	20:46
5		藤本 愛瑚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2:31
7		林 咲希	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	5:00
10	*	渡嘉敷 来夢	31	0	0	13	21	5	5	2	3	12	15	5	4	0	2	35:55
11	*	岡本 彩也花	14	4	8	1	3	0	0	0	1	2	3	2	1	3	0	30:22
12		吉田 亜沙美	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4	7	1	14	0	1	17:22
13		西山 詩乃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2:31
17		山田 愛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
23		大沼 美琴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1:01
25		石原 愛子	6	2	3	0	4	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	19:01
29		中村 優花	2	0	0	0	1	2	2	0	1	0	1	0	0	0	0	4:05
32		宮崎 早織	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	6:30
33	*	梅沢 カディシャ樹奈	10	0	0	5	7	0	0	4	2	3	5	2	0	0	0	18:28
52	*	宮澤 夕貴	17	2	8	5	8	1	1	3	2	5	7	0	6	2	1	36:28
HC		佐藤 清美 / TEAM	0	0	0	0	0			0	5	2	7	1				
合計			86	8	19	27	55	8	8	11	18	33	51	14	33	5	4	200:00
						42.1%	49.1%	100.0%										

トヨタ自動車 アンテロープス

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
0	*	馬瓜 エブリン	19	0	3	7	17	5	6	4	1	4	5	2	1	1	0	35:55
2	*	長岡 萌映子	12	0	4	4	10	4	6	2	4	3	7	2	1	0	1	31:32
7		水島 沙紀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11		脇 梨奈乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12	*	三好 南穂	9	1	9	3	6	0	0	2	2	0	2	0	4	3	0	35:00
13	*	馬 伊娜	8	0	0	3	3	2	2	3	1	1	2	1	0	0	0	21:16
15	*	安間 志織	9	1	5	3	6	0	0	3	1	4	5	2	5	1	0	31:06
17		出水田 理絵	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
19		角畑 莉子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
20		近藤 楓	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6:58
22		森 ムチャ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
23		山本 麻衣	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	11:58
24		栗原 三佳	0	0	1	0	1	0	0	1	5	6	0	1	1	0	0	12:58
33		馬瓜 ステファニー	4	0	0	2	3	0	0	0	1	2	3	0	3	3	0	13:17
35		ヒル 理奈	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		トリノス イヴァン / TEAM	0	0	0	0	0			0	2	2	4	0				
合計			65	2	23	24	48	11	14	14	13	21	34	8	15	9	1	200:00
						8.7%	50.0%	78.6%										

PTS: ポイント
M: 成功数
A: 試投数
%: シュート率
FG: フィールドゴール
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FT: フリースロー
F: ファウル
OR: オフェンスリバウンド
DR: ディフェンスリバウンド
TOT: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー
AS: アシスト
ST: スティール
BS: ブロックショット
MIN: 出場時間
S: スターター
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

【総評】

皇后杯6連覇をむくむJX-Eneosサンフラワーズと5年ぶりに決勝の舞台を踏んだトヨタ自動車アンテロープスの対戦。試合序盤、互いに取られたら取り返す互角の展開となる。しかし、第1クォーター終盤、JX-Eneosが#12吉田亜沙美の投入とともにギアを一段上げると、#52宮澤夕貴の3ポイントシュートのバスケットカウントなどで主導権を握る。第2クォーターに入るとJX-Eneosは連続16得点とトヨタ自動車を圧倒し試合を優勢に進めていく。トヨタ自動車は#0馬瓜エブリンや#2長岡萌映子がゴール下で体を張るが、一歩及ばず。攻め続けたJX-Eneosがトヨタ自動車を86-65で退け、6連覇を達成。優勝回数を最多の23に伸ばした。

【第1クォーター】

開始からトヨタ自動車は#2長岡萌映子や#13馬伊娜などがテンポよくシュートを決めていく。守ってはゾーンやマンツーマンを織り交ぜたディフェンスで対抗。一方のJX-Eneosはトヨタ自動車のディフェンスに対し、確率よくシュートを決め、こちらも譲らず、互角の展開となる。終盤、JX-Eneosはタイムアウトを請求すると、その後、#10渡嘉敷のインサイドで加点。さらには#52宮澤が3ポイントシュートのバスケットカウントを決め24-19と、JX-Eneosが6点リードして第1クォーターを終了。

【第2クォーター】

トヨタ自動車は開始早々#2長岡がジャンプシュートを決めるも、その後はJX-Eneosの高さに苦しみシュートが落ち始める。逆にJX-Eneosは#52宮澤がドライブ、スティール、3ポイントシュートで流れを引き寄せ、約3分間の間に連続16得点で、点差を19点にまで広げる。終盤トヨタ自動車も#0馬瓜エブリンのオフェンスリバウンドや#2長岡がゴール下で体を張りフリースローを獲得し点差を縮めるが、JX-Eneosは#12吉田亜沙美のアシストから#10渡嘉敷来夢が得点をあげて再び点差を広げ、48-33でJX-Eneosの15点リードで前半を折り返した。

【第3クォーター】

序盤、JX-Eneosが#10渡嘉敷のアシストから#33梅沢カディシャ樹奈がゴール下での得点を重ねていくのに対し、トヨタ自動車はシュートを打つものなかなか決まらず、点差は開いていく。トヨタ自動車は#13馬や#0馬瓜がゴール下でファウルをもらいフリースローで得点、#15安間志織が3ポイントシュートを決めるも、JX-Eneosは#11岡本彩也花、#25石原愛子の3ポイントシュートなどで点差を広げ、71-46で最終クォーターへ。

【第4クォーター】

第4クォーターに入ってもJX-Eneosは攻撃の手を休めることなく攻め続ける。対するトヨタ自動車も#0馬瓜のドライブや#2長岡のシュートなどで粘りを見せるが大勢は変わらず。最終スコアは86-65で、絶対的な強さを見せたJX-Eneosがトヨタ自動車を破り、6年連続23回目の優勝に輝いた。

担当者: ()

公益財団法人日本バスケットボール協会